

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産（a）	1,838,277,434
負債（b）	385,763,527
基本金（c）	92,214,780
国庫補助金等特別積立金（d）	346,731,473
合計（a－b－c－d）	1,013,567,654

- 手入力（必須入力）するセルです（※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。）
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。（不明の場合は、記載要額に従って入力してください）
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

（1）財産目録における貸借対照表価額	
合計（a）	1,182,362,934

（2）対応負債	
項目	金額
1年以内返済予定社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
1年以内返済予定設備資金借入金	41,472,000
1年以内返済予定リース債務	653,400
社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
設備資金借入金	294,934,000
リース債務	2,668,050
合計（b）	339,727,450

（3）合計	
項目	金額
財産目録合計（a）	1,182,362,934
対応負債合計（b）	339,727,450
対応基本金（c）	92,214,780
国庫補助金等特別積立金（d）	346,731,473
合計（a－b－c－d）	403,689,231

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用																
財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率					自己資金比率					合計額
						①建設工事費 デフレーター	②1㎡当たり単価上昇率				①、②のいずれか 高い方の率	③一般的自己 資金比率	④建設時自己資金比率		③、④のいずれか 高い方の率	
							一般の1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)	a/ (b/c)			建設時自己資金 (d)	d/b		
(ケアハウスあかり2世) 佐世保市幸崎町1042番地 鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	2008	3,299.390	229,303,228		230,124,429	1.274	330,000	533,725,000	3,299.390	2.040	2.04	25%	229,303,228	43.0%	43.0%	201,865,149
(養護レイン) 佐世保市権常寺町1400番地1 鉄筋コンクリート造陸屋根5階建	2012	3,801.140	59,773,000		137,479,282	1.310	330,000	402,086,708	3,801.140	3.120	3.12	25%	59,773,000	14.9%	25.0%	107,233,839
(特別養護ファミーニ) 佐世保市権常寺町1400番地1 鉄筋コンクリート造陸屋根5階建	2015	3,365.040	80,208,300		125,212,307	1.233	330,000	489,748,300	3,365.040	2.267	2.267	25%	80,208,300	16.4%	25.0%	70,964,074
(養護こころみ) 長崎市琴海村松町583-1 鉄筋コンクリート造瓦葺・陸屋根2階建	1992	2,185.270	2,955,000		51,615,488	1.368	330,000	51,615,489	2,185.270	13.971	13.971	25%	2,955,000	5.7%	25.0%	180,279,995
合計																560,343,057

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

（3）設備・車輛等の更新に必要な費用	
合計	481,413,548

（4）合計	
項目	金額
将来の建替費用	560,343,057
大規模修繕に必要な費用	59,769,298
設備・車輛等の更新に必要な費用	481,413,548
合計	1,101,525,903

4. 「必要な運転資金」

項目	金額		月数	合計額
年間事業活動支出	528,629,624	12	3	132,157,406

5. 「計算の特例」

項目	金額		月数	合計額
年間事業活動支出	-	12	12	-

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	1,637,372,540	計算の特例適用 ※「5. 計算の特例」の適用有無を 変更する場合、以下のセルから選択すること。
活用可能な財産	1,013,567,654		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	403,689,231		
再取得に必要な財産	1,101,525,903		
必要な運転資金	132,157,406		
計算の特例			適用する
合計	-623,800,000		

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」

項目	金額
社会福祉充実残額	-623,800,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	-623,800,000

（2）大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a×b) × c/ (a+c))	
230,124,429	19%	-	-	303,600,571	24,871,464	24,871,464
137,479,282	19%	-	-	264,607,426	17,189,892	17,189,892
125,212,307	19%	-	-	364,535,993	17,707,942	17,707,942
51,615,488	19%	-	-	1	0	0
						59,769,298